学校番号	3020

令和８年度　商業科

教科	商業科	科目	原価計算	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	「原価計算」（実教出版）						
副教材等	最新段階式　簿記検定問題集　全商１級原価計算　改訂版　（実教出版） 令和８年度版　全商簿記実務検定　模擬問題集　１級原価計算　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書を中心に製造業の特徴や原価計算の基本的内容、工業簿記における記帳方法などを学習する。問題集などを用いながら知識と技術の定着を図る。
・家庭学習の習慣化を図り、日々の学習内容の確実な習熟と定着をめざす。
・全国商業高等学校協会主催簿記実務検定１級原価計算の資格取得をめざす。
・日本商工会議所主催簿記検定２級（工業簿記）の基本的な内容を学習する。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
製造業における原価計算に関する基本的な知識と技術の習得をめざす。
【思考力、判断力、表現力等】
原価の概念について、理解するとともに原価計算から得られる情報を活用する能力の醸成をめざす。
【学びに向かう力、人間性等】
原価計算の法規・基準を適切に運用する方法を自ら学び、適切な記帳・計算に主体的に取り組む態度を養う。また、全商簿記実務検定１級原価計算の知識の習得・日本商工会議所主催簿記検定２級（工業簿記）の基本的な知識の習得をめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	製造業における原価計算について基礎的・基本的な知識を身につける。また、原価計算の基本的な仕組みと構造を体系的・系統的に理解している。	各種の原価計算の方法や記帳法、原価情報の活用などについて、なぜ、そのように行うかなど自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、表現する能力を身につけている。	原価計算に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的に取り組む態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	原価計算の基礎・原価の費目別計算	・原価と原価計算 ・原価計算のあらまし ・工業簿記－製造業における簿記	a:製造業の特徴や原価の基本的な内容を理解し、原価計算に関する基礎的・基本的な知識を身につけている。 b:材料費・労務費・経費の消費計算及び記帳に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、仕訳・勘定記入・計算等を的確に行える。 c:理解しようとしており、意欲的に取り組めている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 授業態度
	原価の部門別計算と製品別計算	・個別原価計算 ・部門別個別原価計算	a:原価の部門別計算と製品別計算に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、仕訳・勘定記入・計算等を的確に行える。 b:表などを作成できる。 c:理解しようとしており、意欲的に取り組めている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 授業態度
2学期	製品の完成・販売と決算	・総合原価計算 ・工程別総合原価計算 ・総合原価計算における減損、仕損じなどの処理 製品の完成と販売 ・決算と本社工場間の処理	a:総合原価計算の基礎的・基本的な技術を身につけ、仕訳・勘定記入・計算などを的確に行える。 b:表などを作成できる。 c:理解しようとしており、意欲的に取り組めている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 授業態度
	標準原価計算の基礎・直接原価計算の基礎	・標準原価計算その1 その2 ・直接原価計算その1 その2	a:標準原価計算を利用した原価情報の活用に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、仕訳・勘定記入・計算等を的確に行える。 b:直接原価計算を利用した活用に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、仕訳・勘定記入・計算等を的確に行える。 c:理解しようとしており、意欲的に取り組めている。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 授業態度

3学期	総合演習	・全商簿記実務検定相当の問題演習 ・日商２級（工業簿記）相当の基礎問題演習	a:検定問題に対して与えられた時間内に的確に対応できるか。 b:応用できているか。 c:理解しようとしており、意欲的に取り組めているか。	定期考査 小テスト ワークシート	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度